

患者の基本プロフィール

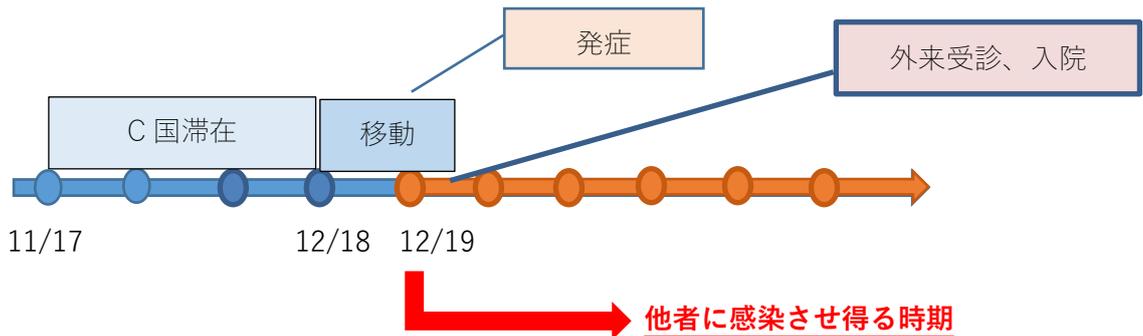
氏名	厚生太郎	性別	男性	年齢	46 歳	居住国	日本
都道府県	東京都	市区町村	B 区	国籍	A 国（日本国で出生）	基礎疾患	糖尿病

厚生太郎は、11月1日から12月17日まで、C国の都市Kにある子ども病院で、医師として、医療支援に従事していた（C国北部ではエボラ出血熱患者の発生が報告されているが、南部にある都市Kでは報告なし）。

帰国旅程はC国からD国（D社x便）、D国から日本（E社y便）。その帰国途上（12月18日19時15分、D国発～12月19日15時30分、日本着）、到着予定時刻の約8時間前（日本時間12月19日午前7時頃）から発熱と発汗がみられた。我慢していたところ、急に具合が悪くなり、座席（機内後方の座席（X5））から、後方のトイレに向かう途中で通路で嘔吐。近くにいた乗務員に体調不良を申し出た。トイレに向かい、嘔吐後は、機内のファーストクラスの座席(A2)にて他の乗客との接触を避けた状態で休んでいた。

同日15時30頃、飛行機が空港に到着後、機内検疫により検疫官の診察を受けたところ、発熱、嘔吐に加えて、出国元（C国）も勘案しつつ、エボラ出血熱を疑い、検疫所の診察室に搬送した（その際、乗客はすべて機外に降ろしてから、簡易アイソレーターにより搬送）。

その後、同日18時過ぎ、検疫所が用意した搬送車で〇〇医療機関（特定感染症指定医療機関）に搬送され、同日19時に到着し、そのまま感染症病床に入院となった。その後、12月20日午前4時に国立感染症研究所の検査結果により、エボラ出血熱陽性と判明した。



項目	1 公表する情報	2 公表しない情報	備考
①患者情報	<ul style="list-style-type: none"> ■ 居住国：日本 ■ 年代：40 代 ■ 性別：男性 ■ 職業：医療従事者（※1） ■ 居住している都道府県：東京都 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 氏名：厚労太郎 ■ 国籍：A 国 ■ 基礎疾患：糖尿病 ■ 居住している市区町村：B 区 	※1 職業については、感染源に関係するため、医療従事者という形で公表。
②感染源との接触歴等	<ul style="list-style-type: none"> ■ 感染推定地域：C 国、都市 K ■ 滞在日数：11 月 1 日～12 月 17 日 ■ 感染源との接触の有無：現地の病院で医療支援を行っていた。 ■ 訪問理由：現地の病院で医療支援（※2） ■ 発症日時： 日本時間 12 月 19 日午前 7 時頃 		※2 訪問理由については、一般的な旅行とは異なることから、「現地の病院で医療支援」という形で公表。
③行動歴 (国外)		<ul style="list-style-type: none"> ■ 同行者の有無：同行者はなし 【機内の接触者が把握できているため、飛行機の情報は非公表】 (※3) ■ 搭乗した飛行機に関する情報 飛行機便名：(E 社 y 便) 座席位置：後方 X5, 前方 A2 X5 で発熱、発汗、通路で嘔吐、その後、座席をファーストクラス A2 に移動 	※3 機内の接触者については、添乗員、周囲の乗客の情報は得られているため（把握済）、非公表。
④行動歴 (国内)	<ul style="list-style-type: none"> ■ 着陸後、アイソレーターにより検疫所の診察室に搬送。検疫所が用意した搬送車で医療機関に搬送 ■ 公共交通機関の利用はない。 ■ 感染者の感染予防対策の有無：特になし。 		
⑤入院後の状況	<ul style="list-style-type: none"> ■ 入院した病院が所在する都道府県：東京都 ■ 容態：発熱と嘔吐 安定している ■ 症状及び治療法：点滴療法 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 入院した医療機関名： ○○医療機関 	